

昨年より多い約35,000人の観客で大賑わい

10月17日、澄みわたる青空の下、鬼北町最大のイベントである「でちこんか2010」が行われました。

びっくり市では町内外から92店舗の出店がありイベントを活気づけ、名物のきじ鍋は今年も長蛇の列ができる程の人気ぶり。約2,900食があつという間になくなり、提供していた商工会会員の方々は多忙を極めていました。

また、特設ステージでは様々な催しがあり、イベントを大いに盛り上げました。

今年は、昨年よりも多くの方が会場に足を運び、大変な賑わいとなりました。ますます「でちこんか」の人氣が根強いものになったことを物語っているようでした。

